

↓おはなしのタイトルをわくの中にかこう↓



作者 Bグループ しゅんや/しょう/なおや/たく/はな

ぶたいしょうかいシート

●どこの国？

地球にいた星

●いつの時代？

1万7981年12月27日

●どんなところ？

278mの山の隣の坂

●キーアイテムは

切りもの

として使います。

キャラクターしょうかいシート



●役どころ (○をつけよう)

主人公 / わき役

主人公とのかんけいは?
父 / 母 / 兄弟 / その他 (お)

●なまえ

しげうちん

●ねんれい

4才

●どんな人?

ちゃんとしゃべりにうなづいた人

キャラクターしょうかいシート



●役どころ (○をつけよう)

主人公 / わき役

主人公とのかんけいは?
父 / 母 / 兄弟 / その他 (お)

●なまえ

ほーちゃん

●ねんれい

20才

●どんな人?

せんざいのおいをかか
のがしゅみ

キャラクターしょうかいシート



●役どころ (○をつけよう)

主人公 / わき役

主人公とのかんけいは?
父 / 母 / 兄弟 / その他 ()

●なまえ

こぼろちゃん

●ねんれい

10才

●どんな人?

しっ たかぶりをよくなる!

①



これは2万年くらい先のお話です。9278mの山に103才のごぼうちゃんがありました。この人はすごく知ったかぶりをするので、みんなにきらわれています。しかし、4才のぼうちゃんと、ぼーちゃんがいやいやくらししていました。「知ってるか？ わしは太陽から来たんだよ」とごぼうちゃんが言うと、「しらねーよ」とぼうちゃんとぼーちゃんがいいました。こんなのが毎日続いていました。

②



それをしょうめいするために「空を飛ぶぞオオ！」と言って空を飛ぶじゅんびをしました。そしてジャンプしました。ぼーちゃんは、「飛んでねえ～よ。しかも、もうそうでも飛んでねえーよ」と言いました。そう言われてごぼうちゃんはある事を思いつきました。そのころぼーちゃんは何のためにこいつは飛んだんだっけ？・・・とっていました。

③



次の日に、ごぼうちゃんは「今度こそ飛ぶぞオオオ」と言いました。そして鳥につかまりました。「はあ。つかまってるだけじゃん。つまんねえー。」と言い返したしゅん間に鳥がにげようとしたので、つかまると鳥がぼう走し、ごぼうちゃんが山のふもとまで落としてしまいました。「どうしよう・・・」とぼーちゃんとぼうちゃんが言うと、ぼーちゃんが「家をかいてのりものにしよう」と言いました。そして「川の流れにのってふもとまでおりました。そのときおじいちゃんは「ぼーちゃんとぼう、どこいきやがった。ふざけんなよ！」

④



おじいちゃんは地球にいた星、最強の人だったので、だく流を歩くのだってジャンプして鳥をつかまえるのだって可能なのです。そしてぼーちゃんとぼうちゃんの乗り物から出てそんなにおこられないように、そろっとおじいちゃんの前で早めにあやまりました。「ごめんなさい」でもおじいちゃんはおこりました。ちなみに鳥はおじいちゃんがおこったあいだに、にげてしまいました。めでたしめでたし。